



廿日市市立佐伯中学校 令和7年度

【自律】学校だより

ホームページ [http:// www.hatsukaichi-edu.jp/saiki-j/](http://www.hatsukaichi-edu.jp/saiki-j/)

学校教育目標:「夢や目標に挑戦し、自己実現を図る生徒の育成」

6月号 (No.8)

令和7年

6月17日 (火)

中体連春季大会

6月7日、8日に中体連春季大会が各地で開催されました。体育祭の直後で、足にまだ疲労が残っていた選手もいたようです。それでも精一杯頑張ったと聞きました。3年生はこれで引退となりますが、真剣勝負で大会に挑むことができたことを自信にしてください。



サッカー部 (グリーンフィールド)



サッカー部 (グリーンフィールド)



ソフトテニス部 (廿日市昭北テニスコート)



剣道部 (アゼリアおおたけ)



陸上競技部 (愛宕スポーツコンプレックス陸上競技場)



陸上競技部 (愛宕スポーツコンプレックス陸上競技場)



バレーボール部 (大野学園)



バレーボール部 (大野学園)



卓球部 (大竹市総合体育館)

伝統あるサッカー部は、この大会で終わりました。最後まで頑張った選手たちを先生たちは称えています。サッカー部を除いた各部の後輩たち、新人大会に向けて頑張ってください。

生徒総会

6月10日に生徒総会が行われました。各委員会の活動計画では、学級委員長の永見遼香さんから順に説明があり、代表質問を受けて委員長が答弁する形で会が進みました。昨年度の決算や今年度の予算も承認されました。校長先生が挨拶で皆さんに伝えたことが実行されていて、答弁が終わるごとに温かい拍手があり、とても良い雰囲気でした。

生徒会長の岡裕次郎さんから、生徒会として、「楽しい学校」、「安心して過ごせる学校」を目指し、給食の時間を利用して『みそあじチャンネル』を配信することが提案され承認されました。皆さんの声が反映される番組になるみたいです。楽しみです。

また、学級アピールでは各学級の目標を学級委員が説明し、学級の雰囲気も伝えていました。発表が終わるたびに、拍手があり、各学級の取組を称えあっていました。

最後に生徒会長が閉会あいさつで「私たち生徒会執行委員だけの力では、学校はまったく良くなっていきません。皆さん一人一人の力が必要です。クラスで頑張ろうと決めたこと、また、今日、生徒全員で確認した生徒会スローガンや生徒会・各委員会の活動を、生徒全員が実行・実現し、夢に向かって真剣に学び、ともに、楽しい、安心して過ごせる佐伯中学校を作っていきましょう。」と締めくくりました。



佐伯中生徒の評価↑↑

6月11日に県内西部の初任の先生方25名と指導主事の先生方12名が佐伯中学校に朝から来校され、夕方まで研修を行いました。3時間目は2年1組の英語を来校者全員が参観しました。教室に入りきれない人数に囲まれての授業で、生徒の皆さんはとても緊張したと思いますが、遠藤あこさんのボランティアティーチャーから始まり、普段どおりのテンポが良く集中力の続いた授業でした。



その後の研修では、多くの先生が生徒の主体性や集中力、大勢の前で挙手して発表する姿などを絶賛しておられました。普段から取り組んでいることが発揮され、それを認めてもらえたことが嬉しいですね。これなら高校進学後も大人数の中で頑張ることが出来ます。

また、廊下ですれ違うたびに気持ちの良い挨拶をしていた生徒についても、先生方から良い感想がありました。今週は、2年2組が数学、3年2組が家庭科の授業を多くの先生が見に来られます。佐伯中生徒の姿を多くの先生に見ていただきましょう。